

～生ごみの減量化にご協力ください～

揖斐川町は、自然環境保全のため、町全体で生ごみの 10%減量为目标とし、水分量抑制と資源化の徹底を推進していきます。

家庭でできる身近なごみの減量!!

○生ごみの水切りについて

生ごみの約 80%は水分です。水切りをすることで、重量の約 10%を減らすことができます。生ごみの水分は、腐敗や悪臭の主な原因です。

①水をかけない

調理くずなどの乾いた生ごみは、別の入れ物に入れ濡らさないようにして捨てるようにしましょう。三角コーナーや排水口内の水切りかごに生ごみをためたままにしておくと、どんどん水がかかり余分な水分を吸わせることとなります。

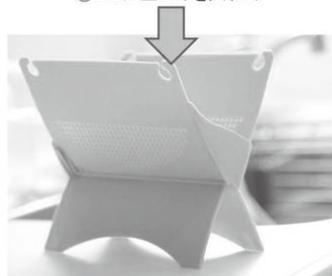
②水を切る

ごみ出し前に、たまった水分を「ぎゅっと」絞ってから出しましょう。

手で絞るのもいいですが、生ごみを直接手で触れることに抵抗がある人は、水切り道具をお店で買うのも 1つの手です。

また、身近にある不要になったもの（CD やペットボトル等）を利用して、水切りをすることもできます。

①ここに生ごみを入れて



②上部を閉じてギュッとしぼります



③乾かす

お茶ガラやティーパックなど、1日太陽の光に当てて乾燥させるとよいです。とうもろこしの芯やスイカの皮などは、細かく切ると乾きやすくなります。

水切りをすると

- ・嫌なにおいが減る。
- ・ごみが軽くなって ごみ出しもらくらく。
- ・さらに、効率よく焼却場の燃料が節約できます。